

# 海新聞

海と日本プロジェクト

飯吉 美羽  
大橋 萌加  
鈴木 実穂  
東 歩実  
渡辺 遷



たはらサンドアートフェスティバルは、スマイルビーチプロジェクトのイベントで私達がはじめて参加したイベントでした。障がいのあるに関わらず参加者家族ボランティア全員が笑顔で活動することができました!! 私自身、障がいという言葉がなかったことに実感させられた活動でした。

05.07(土)  
たはらサンドアートフェスティバル

たはらサンドアートフェスティバルでは、障がいを持つ子ども達とその家族、中学生~大人まで集結したボランティアの方とサンドアートを通じ、協力する大切さ、作品を完成させる達成感を体験することができました!!



障がい児サーフィン体験教室は、半日の活動ではありましたが子どもたちはもちろんボランティアの大人までみんなの笑顔が溢れる素敵なイベントでした。障がいがあるからできないと決めつけて諦めず、何事もまずは挑戦してみようという大切さを学ぶことができた。思い出に残る素晴らしい時間になりました。

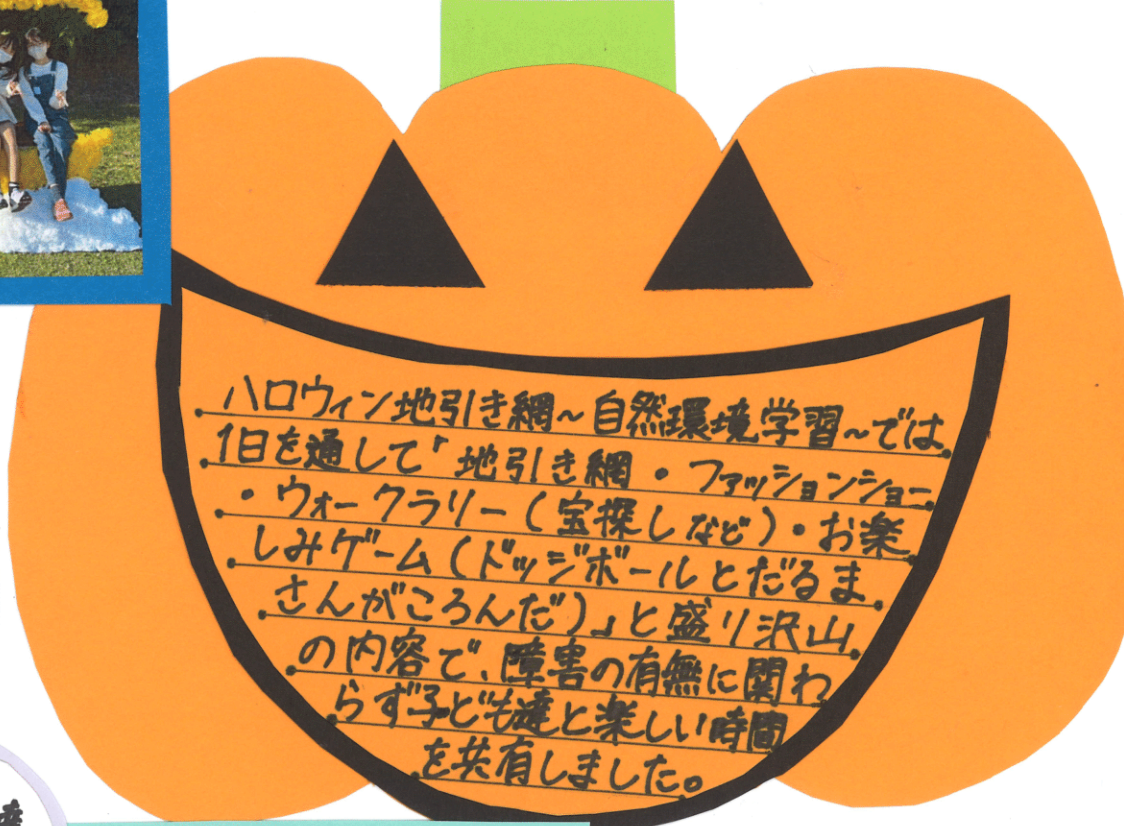
障がい児サーフィン体験教室では、障がいを持つ子どもたちがサーファーの方や学生ボランティアのサポートを受けてサーフィンを楽しみました。砂浜でプロサーファーの方にボードの立ち方を教わり練習した後、ワワクしながら海へと向かいました。ボードの上に立ち、波に乗った子などそれぞれができる形で楽しみながらいい波に乗ることができました。

7/10(日)  
障がい児サーフィン体験教室



海の学校では、午前中に海の自然環境学習会を行ったあと、ビーチクリーン・ビーチコーミングやサーフィン体験教室を行いました。サーフィン体験教室では、プロサーファーの方にいろいろ指導していただきました。午後からは、午前中にビーチコーミングで集めたフナグサや貝殻などを使いフナグサアートを作成しました。

6.12(日)  
海の学校 in 豊知



海の学校は、1日盛りだくさんのイベントでした。午前中の海での活動は、子どもたちの笑顔や楽しむ姿をたくさん拝見することができました。午後からは、フナグサアートに真摯に取り組む姿を拝見することができ、子どもたちの色んな表情を拝見することができました。イベント中の子どもたちはもちろんフナグサアートを制作する姿が印象的でした。



10/29(土)  
ハロウィン地引き綱〜自然環境学習〜

ハロウィン地引き綱は大規模な企画であり、準備等苦戦することもありましたが、99人の人の協力があり、子ども達や学生、ボランティアさんみんなの笑顔が溢れていました。ほんの少しの興味から始めたことが99の人と輪を広げるきっかけとなり、また自分達の行動で誰かの気持ちを変化させることができ、自分を成長させる良い経験となりました。



全ての子どもたちを海で笑顔に

この活動は知的・発達障がい児の「安心できる居場所づくり」を目的として、私たちの大好きな海をフィールドに活動しています。差別や偏見がなく、誰もが「自分らしく」ありのままにいられる社会「ノーマライゼーションの地域づくり」を応援してください!!

私たちはノーマライゼーションの地域づくりを応援しています!

